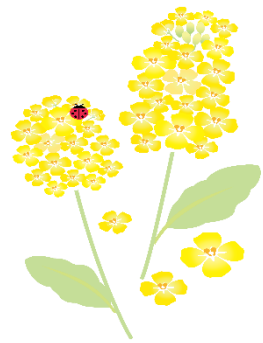


# JA全農ふくれん 県南VFステーション

## 場長 江頭 学 様



### ◇ 企業概要及び事業内容等

JAグループとして相互扶助の精神のもと、生産者の営農と生活を守るため、農畜産物の販売や生産資材の供給といった経済事業を担う組織となっています。特に福岡県本部県南VFステーションについては、生産振興に係る青果物のパッケージ事業を展開しています。

### ◇ 退職自衛官を採用するに至った経緯

自衛官については、50代半ばで退職するシステムとなっているため、まだまだ体力的に申し分ない方がたくさんおられます。また、国家の防衛という任務を果たすため、組織としての秩序が必要不可欠となっていることから、指揮命令等の教育がきちんとなされています。このようなスキルが十分備わっているととも大型自動車等の特殊資格を持った自衛官が多数在籍されているため、あらゆる分野が存在する全農については、即戦力になると思っています。

### ◇ 退職自衛官の仕事内容

青果物の包装、加工業務に係る付帯作業並びに管理業務

### ◇ 退職自衛官の働きぶり

(自衛隊での経験が活かされていると感じた点や周りに与えている影響など)

青果物の品目によっては、重量物となる品目があるため、体力を使う作業が多く発生します。また、小分け包装作業については、流れ作業が主流となっているため、作業員の管理業務が重要となってくることから、自衛隊の組織の中で培われた体力とコミュニケーション能力が十分活かされ、即戦力となって勤務していただいております。

## ◇ 元自衛官からのメッセージ



自衛隊勤務しか経験していない自分が再就職をするにあたり、再就職先企業の1年生としてどのくらい即戦力として活躍できるか非常に不安でありました。そのため、業種違いの数社を見学し「業務内容」「雇用条件」「立地条件」「職場の雰囲気」等を踏まえ、自分が理想としている条件と合致したのが、JA全農ふくれん県南VFステーションでした。

令和4年2月よりJA全農ふくれん県南VFステーションにて勤務をさせていただいており、当初は非常に不安もありましたが、スタッフの皆様丁寧に指導していただいているおかげで、日々充実した勤務ができております。大変良い職場に再就職ができたと思っています。

再就職活動にあたり、先ず援護センターにて求人票を確認し、援護センターに相談するなどして、自分の生活スタイルに合致した企業を選び企業訪問を行うことが非常に重要であります。

## 楠 範和 氏

(令和4年2月入社)  
福岡地方協力本部筑後地区隊